

令和6年度 西成小学校 グランドデザイン



温かい人間関係の中で安心できる居場所があり、互いに笑顔で認め合い、自信を持って生活できる

豊かに

(ふるさとのイチョウ)

- ☆めあてをもち、意欲的に取り組む子
- ☆自分の考えをもち、自分らしく表現できる子
- ☆学びを社会・未来と繋げる子
- ☆自分の学びを自覚できる子

明るく (エノキ)

- ☆進んで笑顔で挨拶できる子
- ☆自分や他者を大切にできる子
- ☆多様性を認め、様々な考えの人と協力できる子
- ☆礼儀正しく、時間や約束を守れる子

たくましく (千歳の松)

- ☆自他の命を大切にできる子
- ☆進んで運動し、心や体を鍛える子
- ☆感謝の気持ちをもって行動できる子
- ☆安全で健康な生活に心がける子

<確かな学力の育成>わくわく授業

- ・「分かった・できた」を引き出す授業
- ・UDの3視点を取り入れた授業
- ・振り返りによる定着と次への意欲化
- ・課題追求意欲の向上
- ・話し合いによる学び合いの推進
- ・書く・話す・聞く力の育成

<豊かな心の育成>居場所づくり

- ・居心地の良い安心できる学級集団
- ・道徳授業の充実
- ・自治的活動の充実
- ・自己肯定感、自己有用感の高揚
- ・読書活動の充実と読書環境の整備
- ・SDGsに基づく国際理解力の育成

<健やかな体の育成>

- ・自他の命を扱う教育の実践
- ・運動に親しむ生活基盤の確立
- ・健康教育の充実
- ・事故を未然に防ぐ取組
- ・防災教育・安全管理の充実
- ・支援体制と相談活動の充実

合言葉「ひとみ きらきら むねわくわく」のもと 全教職員で DO

- ・「きらわく学習ルール5か条」の徹底
- ・単元の指導計画の工夫
授業展開の工夫と振り返りの重視
- ・視覚化、焦点化、共有化の視点を生かした授業の工夫
☆「めあて・学習メニュー」の見える化
☆ICT 機器の活用等による仲間との意見の共有化
- ・書く、話す、聞く力の育成
☆場面設定による発表力・表現力の向上と言語活動の充実を図る。
- ・モジュール授業を有効利用した反復練習による基礎基本学習の充実
- ・少人数指導授業での支援の工夫
- ・プログラミング教育による論理的思考力の育成
- ・Chromebook や電子黒板を活用した授業実践によるGIGA スクール推進
- ・体験活動等によるキャリア教育の推進

- ・仲間づくり活動の設定
挨拶運動、ピアサポート、学級遊び
アソシエーション
学年、学級の取り組み
(目標→達成→楽しみ会)
ルールの明示 Q-Uの活用
- ・考え議論する道徳授業の実践
- ・児童会活動、委員会活動でのリーダー育成
- ・ペア学年や異学年交流での関係作り
- ・地域教材や外部講師の活用
- ・一宮東特別支援学校との交流
- ・司書と連携した読書指導での心育て
- ・西成っ子スリー運動の徹底
挨拶、姿勢、整理整頓、時間厳守
廊下歩行、黙々清掃

- ・体育授業導入の体づくり運動
体育授業の充実による運動の楽しさ
リズム縄跳び、きらわくかけっこ
運動を日常生活に取り入れる
- ・体育発表会での仲間との運動への取組
- ・異学年交流や集団遊びの時間の設定
- ・学年に応じた食育指導、性教育指導
自殺防止教育、がん教育
命の教育による周囲への感謝
- ・心のアンケートや教育相談活動の充実
- ・感染症対策をはじめとした衛生指導の継続実践
- ・日常的な避難訓練の実施
- ・防災教育の学習による意識化

家庭・地域とともに

学校運営協議会 青少年健全育成会
西成地域連絡会 PTA
幼稚園・保育園・中学校との連携
WEB サイト・配信メール・各種たよりでの情報発信

互いに学び・高め合う教師集団

活発な授業研究の推進 学級経営力の向上
児童や保護者の相談にのる「カレリク」マイドの習得
危機管理意識の向上 働き方改革の推進

